

座間総合病院／米軍通訳者 院内常駐プログラム 始動！

～言葉の壁を超えた質の高い医療提供を目指して～

座間総合病院（所在地：神奈川県座間市、渡潤病院長）は、在日米陸軍キャンプ座間から派遣された医療通訳者4名が病院内に常駐する新しいプログラム「シベリアン・ヘルスケア・ナビゲーター・プログラム」を10月2日より開始しました。

「シベリアン・ヘルスケア・ナビゲーター・プログラム」では、病院1階フロア内に専用スペースを設け、医療通訳者がキャンプ座間の関係者やご家族に対し、「予約受付、診察、会計」などの一連の受診行動の通訳サポートを行います。医療通訳者は予め基地内で医療通訳のトレーニングを受けたのち、病院へ配属され、スムーズな受診のために病院スタッフと患者さんをつなぐ重要な役割を担います。



【プログラム開設の背景】

キャンプ座間内には隊員の治療にあたるクリニックがありますが、受診できる人数や提供できる医療に限りがあり、隊員以外の関係者などは敷地外の近隣医療機関を受診する必要があります。その際、言葉の壁がネックとなり、十分な医療を受けることが難しいケースが発生していたため、以前より交流のある座間総合病院へ相談があり、今回のプログラム開設の実現につながりました。

座間総合病院は元々キャンプ座間の一部返還地に建設されたこともあり、院内で軍楽隊のコンサートを行うなど、様々な形でキャンプ座間と交流を深めて参りました。今回の取組みを実現することで、キャンプ座間が抱える課題解



2023.7.7 プログラム締結式
左：ジョンソン大佐
右：渡病院長

決につながるとともに、座間総合病院としても米国の患者さんとしっかりとコミュニケーションを取ったうえで医療が提供できるというメリットがあります。

座間総合病院で対応が難しい疾患については、同法人の海老名総合病院や他の大学病院、米軍関連病院をご紹介します。安心して受診いただける環境を整えてパートナーシップを築き、米国と日本の親密関係の象徴を目指していければと思います。

【医療通訳者 業務内容】

- ・患者さんからの電話を受け、専用問診表を用いた患者さんの情報・症状の聞き取り
- ・患者さんへ予約取得結果の連絡、受診当日の持ち物や流れの説明
- ・診察・検査への同行、通訳
- ・会計サポート など

社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 座間総合病院

住所 : 〒252-0011 神奈川県座間市相武台 1-50-1
電話番号 : 046-251-1311 (代表)
病床数 : 352 床

一般急性期病棟 : 139 床、回復期リハビリテーション病棟 : 90 床、
地域包括ケア病棟 : 45 床、療養病棟 : 78 床

開設 : 2016 年

診療科目 : 総合診療科、一般内科、糖尿病内科、循環器内科、神経内科、小児科、
外科、整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科、脳神経外科、
形成外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、婦人科、麻酔科、
放射線科、救急科

センター : 人工関節・リウマチセンター

URL : <https://zama.jinai.jp/>



【問い合わせ先】

社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス

業務部 総務管理課 広報担当 (眞田・木村)

(TEL) 046-235-0765 (FAX) 046-234-8651

(Mail) jma_pr@jin-ai.or.jp (URL) <https://jma.gr.jp/>